

災害復興 支援事業

甚大な被害をもたらした東日本大震災の復興支援をはじめ、大規模な地震や火災、台風など自然災害の被災地を復旧・復元するための活動を行っています。

義援金募金活動

大規模な地震や火災、台風などの深刻な被害が予想される広域災害発生の際は、セブン-イレブン店頭にて設置されている募金箱のステッカーを貼り替え、義援金募金活動を行っています。皆様からのご厚意は、心を込めて被災地へお届けしています。



災害地復旧のための募金活動

災害発生日・災害名	店頭募金額	募金期間	実施店	お届け先
2015年(平成27年)4月 ネパール地震	9931万2927円	2015年(平成27年) 4月28日～5月11日	全国	在日ネパール連邦民主共和国大使館
2015年(平成27年)9月 台風18号による大雨被害	1億40万4914円	2015年(平成27年) 9月11日～9月30日	全国	茨城県、栃木県、宮城県

1994年からこれまでの義援活動の総額 39億6838万5467円(見舞金・物品710万円を含む)

東日本大震災復興支援

東日本大震災復興プロジェクト

セブン-イレブン加盟店や本部社員と、セブン&アイホールディングスグループ社員によるボランティア活動として、宮城県気仙沼市唐桑で漁業支援、大崎市鳴子温泉玉ノ木で豊かな海をつくるための森づくり活動を行っています。

6月13日・14日、9月26日・27日、10月24日・25日に「宮城セブンの森」の植樹と竹林整備を延べ110名で実施しました。



竹林整備

東北に緑を!セブン-イレブンプロジェクト

2012年度より沿岸部で津波の被害を受けた被災地の小学校に花苗などをお届けし、子どもたちの植樹や植花活動を支援しています。2015年度は、宮城県・福島県・岩手県の465校にお届けしました。

4年間で延べ979校に511,722の花苗などの支援を行いました。



花壇づくり(宮城県気仙沼市立小原木小学校)

自然災害復興活動

支笏湖周辺台風災害・復興の森づくり

2006年に開始した「市民の手で100haに10万本の植樹を行う森づくり」は、10年が経ちました。この活動は北海道森林管理局と包括協定を結び、「NPO法人 支笏湖復興の森づくりの会」の春植樹や夏の下刈り、秋の同窓会などを支援しています。

セブン-イレブン加盟店とセブン-イレブン本部社員が保育している「支笏湖セブンの森」は、5月16日に99名で植樹活動、7月4日に74名で下刈りを行いました。



役割分担を決めて作業